

## 健幸づくりはまちづくり

国の調査などでも、健康づくりのために行動する人と行動しない人が3：7の割合という結果が出ています。3割の人だけが健康行動を起こしても、市全体としては大きな効果は期待出来ません。健康は個人の意思や家族の支えだけでなく、地域をはじめとする個人を取り巻く社会環境が大きな影響を及ぼします。



## 生活の中で歩くことの効果



## 市民総参加で取り組む健康づくり

ウェルネスシティ構想にもとづく各事業の効果を高めるためには、より多くの方々が事業に参加し、実践できるしくみづくりが重要です。対象者の半数以上が参加できる体制整備を進めるため、小規模な事業を見直し、「市民総参加で取り組む健康づくり」をキャッチフレーズに進めていきます。

